



みどりの里

宇奈月小学校だより

12月号・第8号

令和6年12月2日

目指す子供像 うんとかんがえる子 なかよくする子 つよいからだの子 きれいなところの子

黒部市立宇奈月小学校 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山205番地1 URL <http://www.tym.e.ed.jp/>

TEL(0765)65-2288 FAX(0765)65-2800 E-mail unazuki-es@tym.ed.jp

読書の楽しさにふれる ～本をたくさん読もう集会より～

校長 齊 木 裕

宇奈月小学校では、様々な本に触れる機会をつくり、いっそう本に親しむ習慣や態度が身に付くようにするため、読書月間を設けています。10月28日（月）から11月22日（金）まで「親子読書」「おすすめの本の紹介」「集団読書」「おはなしたんぼの読み聞かせ」「図書委員会の活動」等、様々な取組を行っていました。その中で「本をたくさん読もう集会」のことを紹介します。

集会では、「学年代表によるおすすめの本の紹介」「なぞときワールドクイズ」「読み聞かせ」を行いました。「なぞときワールドクイズ」では、図書委員が低学年用、中学年用、高学年用、全学年用の問題を出し、子供たちは夢中で答えを考えていました。

縦割り班で、

「あっ、分かった。」

「ぜんぜん、分からない。」

「分かったら、教えてよ。」

「そっか、そういうことか。」

と言い、大盛り上がりしながら

ら答えを見付けていました。とても和やかな雰囲気で、クイズを解くのを楽しんでいました。

その後、学校司書の村椿先生に「やさしい かいじゅう」の読み聞かせをしてもらいました。相手を思いやりとともに、相手を寛容な心で許すことにより信頼を得られるというお話でした。すぐに子供たちは、本の世界に引き込まれていきました。村椿先生の落ち着いた語り口により、子供たちの心がほっこりしたようでした。

子供たちからは、「本がもともと好きだったけれど、今日の集会でもっと本が好きになりました。」

「おすすめの本を読んでみたいと思いました。」などの感想が聞かれました。

子供たちは、「なぞときワールド」の本に興味をもったようで、集会後すぐに全巻借りられています。給食のときに、2年生の子が「なぞときワールド」をうなづき友学館で借りたことを嬉しそうに教えてくれました。このことから、本を読むきっかけや環境を整えることができれば、子供たちは、本を進んで読んでくれると感じました。

読書には、次の効果があるように思います。

- | | | |
|-----------|-----------------|--------------|
| ・ 集中力が付く。 | ・ 語彙力、読解力が身に付く。 | ・ 知識が増える。 |
| ・ 心が落ち着く。 | ・ 想像力が豊かになる。 | ・ 思いやりの心が育つ。 |

保護者の皆様、読書月間中には、親子読書に取り組んでくださり、ありがとうございました。これからもご家庭で読書のしやすい環境をつくってくださるとありがたいです。

フリー参観（11月15日）



1・3・4限の学習参観では、いろいろな教科を見ていただきました。子供たちも張り切って授業に参加し、たくさん発表していました。保護者の皆様、授業を参観していただき、ありがとうございました。

学校保健委員会

フリー参観の2限目に学校保健委員会を行いました。うおづスポウの石倉先生、八巻先生から、簡単にできる運動を紹介してもらいました。子供たちは、紹介された運動を楽しんで行っていました。



PTA「制服・体操服等譲渡会」



フリー参観の日に制服・体操服等譲渡会を行いました。卒業生、現保護者からいただいた体操服や制服が短時間でなくなりました。お忙しい中、ご尽力くださったPTAの皆様、ありがとうございました。

赤い羽根共同募金・ユニセフ募金

6年生が総合的な学習の時間の一環として、各クラスに出向き、募金の説明と呼びかけを行いました。また、昼の放送やポスターの掲示も行いました。6年生の熱意が伝わり、たくさんの募金が集まりました。集まったお金は、赤い羽根共同募金・ユニセフ募金に寄付することになっています。



ネットトラブル防止等教室（11月26日）



3～6年生がビデオオンデマンド講座で「インターネットの安心安全な使い方」について学習しました。子供たちは、LINEやスマートフォンの危険性や扱うことの難しさについて学習し、便利なだけではないことに気付いていました。冬休み前に、よい機会であったと考えます。

黒部地場産学校給食の日（11月19日）

黒部市長さんを始め、6名の方にお越しいただき、会食をしました。黒部産の名水ポーク、富富富、りんご、野菜等を使用したメニューでした。生産者の方や給食センターの方に感謝しながらおいしくいただくことができました。



こつつノートに取り組んでいます

4月から自習学習に取り組んでいます。ノート展、モニターでは、「こつつノート」を紹介しています。これらを参考に、意欲的に取り組んでほしいです。



《第2回学校運営協議会（11月21日）を開催しました》

【令和6年度の学校運営協議会の皆様】会長・副会長以外は50音順

	氏 名	所属団体・役職名等
会長	竹山 繁夫	内山自治振興会長・内山安全パトロール隊長
副会長	森下 泰行	宇奈月小学校後援会副会長・青少年育成黒部市民会議下立支部
	大橋 朋子	人権擁護委員
	岡田 千春	浦山公民館主事
	岡田 常男	浦山自治振興会長・浦山安全パトロール隊長
	河田 稔	宇奈月温泉自治振興会長・宇奈月温泉安全パトロール隊長
	坂本 久享	宇奈月小学校PTA会長
	佐々木 俊一	音沢自治振興会長
	中 佳美	放課後児童クラブ指導者代表
	橋口 健児	愛本自治振興会長
	百石 富士雄	児童民生委員・主任児童委員
	齊木 裕	宇奈月小学校長

学校からは、これまでの取組、アクションプランの中間評価、保護者アンケート等について説明をし、委員の皆様から学校運営について様々なご意見をいただきました。今後の学校運営に生かしていきます。



（協議内容）

○学習参観から

竹山・森下・中：授業が工夫されていて、とても楽しくやっているのがいい。

佐々木 子供が少なくなって、さみしいが、コミュニケーションがとれている。

百石 挨拶がしっかりできている。8年前よりもよくなっている。

坂本 DX化が進んでいる。普段からタブレットを使っている感じがする。

岡田常 発言がはきはきしていて、よかった。

○アクションプランについて

森下 こつこつノートの達成者一人一人に賞状を渡すのは、とてもよい。やる気になる。こつこつノートへの教師の働きかけが共有されていればよい。

中 学童では、タブレット学習ができなくてもプリントやこつこつノートを進めているので、宿題は、タブレットだけでないのがよい。

岡田千 ハッピーウエンスデーの日、子供たちは公民館によく遊びに来るが、同じ学年としか遊ばないように思う。昔ならいろいろな学年で遊んでいたものだけど。

校長 休み時間を見ていても、同じ学年で遊んでいることが多い。そのため、アクションプラン2では、ペア学年での交流活動をするなど、異学年交流の機会を作っている。

○保護者アンケートについて

森下 子供同士のトラブルがあったときは、教職員の間で共有されているのか。

校長 終礼のときの話し合いで共有する場がある。

岡田常 子供たち同士で、解決し仲直りすることも大切である。見守ることも必要。

竹山 家庭内で挨拶をあまりしないとあるが、私たちも子供たちに声をかけづらい世の中になっている。声をかけると不審者になってしまうので、地域の人だと知ってもらうためにラジオ体操に地域の人が積極的に出るようにしている。

○スキー練習会について

竹山 各地区でスキーのできる人がいれば、学校に知らせる。